

# つるせ 富士見市立鶴瀬小学校

## 火起こし体験



第 6 学年

### 特色

社会科の授業の一環として、水子貝塚資料館の学芸員から、「まいぎり法」による火の起こし方や、火起こし器の構造の理解を通して、先人の努力や工夫に気付くことができる。  
自分たちで火を起こす活動を通して、火は生活になくてはならないものであると同時に、扱い方には十分気を付けなければいけないことを学ぶことができる。

### 児童の感想

昔の人たちの大変さや道具の工夫を知ることができた。  
今は簡単に火を起こすことができるが、今の便利な生活の裏には、昔の人たちの苦勞があることを知った。

### 成果

実際に火起こしを体験することで、先人たちの苦勞や、工夫を実感することができた。  
火が日常生活においてなくてはならないものであること、扱い方には細心の注意を払わなくてはならないことを学んだ。  
便利な道具の背景には、様々な工夫や苦勞があることに気付くことができた。